京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十四年紀元二千五百七十一年
本紙定價 一枚金二錢▲一ヶ月前金三十錢▲三ヶ月前金九十錢▲六ヶ月前金一圓八十錢▲郵税一ヶ月十五錢
月曜日及び大祭日の翌日は休刊（日刊）
廣告料金 五號活字十七字詰一行一回金五十錢▲特別欄は別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢
發行兼編輯人 高木久太郎
印刷人 松久龍二郎
發行所 京城西小門通 京城新報社 電話六二三番 振替口座京城四五六番
仁川支局 仁川宮町三丁目 電話二一一番

鮮米移入税廢止問題に就て（一）
——現政友會總務に望む——

政友會の總務、近き將來に國務大臣の椅子を占むべく期待さる原敬君、清國を視察し、昨日入京せらる、大政黨の領袖たる君、其要務の多端なるに拘はらず親しく鮮土を視て他日の經綸に資せんとす、吾人厚く感謝の意を表す。

現今在野政客中識見卓越、最も衆望を負ふものを舉ぐれば何人も先づ君と國民黨の犬養毅氏に指を屈す、而かも君は犬養氏より將來の提達にあり、如此名士の鮮土視察は想ふに朝鮮開發に利益するもの多かるべきを以て、吾人は君の來鮮に當つて多くを望まず、又吾人の望まんとする所既に君の胸中成算の存するあるを信ず、唯だ政友會總務としての君に一言なかるべからざるは朝鮮米移入税撤廢問題なりとす。

朝鮮米移入税の撤廢、朝鮮商業振興策として在鮮民の希望して止まざる者也前回の帝國議會に之れが撤廢建議案の提出せらるゝや、在鮮民は齊しく其通過を翹望せり、然るに該建議案は政友會の代議士總會に於て即決非認して手嚴しき宣告を與へられたり、多數黨の代議士會にて此宣告を下されたる、建議案は到底本議會通過の望み無きものとなりしため終に該建議案は撤回の運命を見るに至れり、此報に接せる在鮮民は極めて落膽せる所ありしも、當時母國商工業者間に該建議案の理由を是認するもの多きに力を得て、爾來益々所志の貫徹に努め、終に過般當地にて開かれたる全國商業會議所大會に於て其筋に建議することに決せり該建議が如何なる形式によりて提案さるゝかは未だ之を知るを得ざれども次期帝國議會に朝鮮米移入税廢止問題の現はるべきは何人も推測するに難からざるなり而かも政友會が前回議會と同一の態度を以て之に臨せんか、既に在鮮民の希望は擴大せられて全國商工業者の輿論となりし本問題も再び葬り去らるゝの不幸を見ん、是吾人が偏に原總務の盡力に待たざる可らざる所以とす。（翠微）

●木浦港灣問題

目下海陸連絡問題其他重要案件二三を携へ京城へ滯在中なる橋本木浦府尹は根木浦民長兩氏より去る十八日木浦民團役所宛にて浮棧橋及び漁港設計に關する調査を至急回答すべしとの飛電せるが設計とは云ふまでも無く海陸連絡に就ての一ツの計畫たるべく即ち過般同期成會に於て議定せられし商船會社支店對岸に當たる干潟地を埋築し其の地先きに浮棧橋を設け木浦停車場より棧橋迄引込線を延長し茲に海陸の連絡を完全に期する爲めに要する設計たるや論なく次ぎに漁港の設計とは萬西亞山下の干潟地に兩端より護堤工事を施し内方に於ける干潟地を浚渫し水深三尺位ひならしめ之れを漁船の避難碇泊たらしめ且つ同漁港の周圍に漁村を設立し移住漁業者を獎勵すると同時に其の生活を容易ならしめ以つて當港を中心とさせる多島海漁業の發展を庶幾するものたるべしと

●夏咲球根草花の大王
岡山邑久郡長船農事試驗場報

▲球根へコニヤ　米國新輸入流行の鉢植品として貴重の高等球根草花にして其種類甚だ多く一重咲八重咲等各色あり花は極美にして大輪花徑三四寸光澤美麗秀逸にして花期長く七月頃より四五十日間開花を續く葉も亦高雅にして光澤を有し壯觀なる夏咲球根草花の王たる觀容を有す栽培以ての外容易にして注意すべきは日光の直射を忌むを以て空氣流通宜しき庭先の日影軒下にて鉢植となし鉢の底に小石を入れ普通の土にて差支なきもなるべくは砂を混じて球根の土中に埋もる位適度とし隔日位見計ひ濕氣を與ふべく夏季は乾燥の度烈しきを以て毎日一回位灌水すべし肥料は油粕亦は魚の洗汁にて宜しく併し濃厚なる肥料を根元に施す時は失敗することあるを以て薄くして數回に與ふべし

△グロキシニヤ　此れ又同様歐米各國に尤も高評ある流行の美花にして種類尤も多く天に向て開花す花形朝顏に似て筒咲なり花季長くして七月頃より續く葉には細毛を有し光澤あり恰も天鵞絨を以て製したる人工細工の如しと云ふ

目下く花葉共壯觀妙麗の逸品たるの資格あり栽培法は前種と同じくして日光の直射を忌む

△ひよう百合　和蘭新輸入花壇用として夏咲球根中の珍品にして初夏花の缺乏せる時豹の皮の如き斑紋を有する奇花を蕾整に綻開し人目を覺醒せしむ何れも三辨最大輪花徑四五寸に達し花辨の上半部と下半部と色澤を異にす花底は殆んど虎豹の毛皮に似たる奇觀を呈す

●官公立學校卒業
學務局調査

に係る本年度朝鮮各官公立學校卒業生總數三百九十四名にして之を中等以上學校卒業生のみの各學校別とせば法學校二十九名官立漢城師範學校本科二十三名速成科六十五名外國語學校國語科五十六名英語科三十二名獨逸語科二名其他三名計九十三名官立漢城高等學校十五名官立平壤高等學校十六名漢城高等女學校三十一名仁川實業學校二十二名にして之等卒業生の就職は至つて容易にして仁川實業學校卒業生は多く銀行會社に就職し高等學校卒業生は官公吏に採用せられ外國語學校卒業生亦官吏教員實業會社に多く就職したりと

●配布牛種の成績
慶尚北道勸業課にては牛種改良の目的を以て各郡の種牛を貸與し大邱府のみにては貸附牛七頭にして其成績を調べしに兎角朝鮮人は牛種改良の思想乏しく折角貸與せし種牛は食糧の粗惡使役の慘酷なるため成績揚らざるを以て此程道にては貸與者を召喚嚴重に飼育方を諭告せりと

●大佛像の發見
忠淸南道扶餘郡花枝山面の畑地にて去る十日石造大佛像の地底深く埋沒しあるを發見し種々苦心の後漸く地上に引揚げたるが右は恩津彌勒と有名なる灌燭寺境内の佛像と頗る酷似し居れば多分同時代の物に非ずやとの事なり

●犯則漁夫檢出
釜山絶影島居住の荒川岩助外五名は巨濟島附近に於てダイナマイトを使用して漁業することを統營警察署にて探知し今回彼等を逮捕したるが犯人の自白に依れば彼等は昨年十二月よりダイナマイト約九百個を使用して五百圓以上の漁獲をなせりと云ふ

外事一束

△墨國　大統領ディアスは二十五日退職すべき旨辭職願を發表し遂日下。
△廣州　旅行中なる墨國總領事は亦西班牙公使を通し辭表を提出すべしと。
△叛將　マデロは革命黨領袖を率ゐ近々墨國首府に到着せん。
△佛都　墨國の大統領副統領辭職後はマデロ及びゴメス二氏當選するならん。
△協約　加奈陀下院は日本との暫定關税協約を通過せり約款有効期は二年。
△米國　の石油トラスト判決發表之に依り新起業の道啓かれんと期待さる。
△製艦　露國議會協贊製艦費三億留にして其計畫は二十年を通じて也と。
△佛國　の摩洛哥遠征隊は首都フェツを距る二日路迄進軍首府既に陥落す。
△暴動　葡萄牙里斯本府中央監獄にて囚徒騷擾を惹起せしも直に鎮撫せり。
△葡國　王黨近來活動を始め勢に現政府轉覆の計畫あり政府奉制に苦しむ。
△獨逸　皇帝は英皇儲に伯林來遊を促がし皇太子は今秋伯林を訪問あらん。
△歡迎　英皇帝は獨帝の爲に大舞踏會を開かれ陪賓一千餘名極めて盛を極む。
△清國　粤漢川漢鐵道借款は金額一千万磅に増加其鐵道延長三千六百潤里。
△訪問　露國皇帝及び皇太后は十八日倫敦に獨皇帝皇后兩陛下を訪問せり。



召使れ初
愚法師

第五十九回

若江の心付けは果して事實となりて、御道は翌日奧方付若年寄を申し付けらるべき旨沙汰ありき今まで部屋子にてありしとは異りて、新に局を下されぬ、新に衣服調度を下されぬ、昨日まで召使はれたる身が、今日は他を召使ふ身となりぬ、若年寄は中臈の下、お客會釋の上席なるが故、昨日まで次の間より手を支きて挨拶せし若江の上座に坐るなりき、若江よりお道どのと輕く呼ばれたる身が、今は若江どのと却つて彼方を輕く呼ぶべき身となりぬ、彼女の出世は殆んど破天荒なりき、閑時にな



澤野一派不快の原なりき

お道の眞心は、奥一般を通じて、敵もなく味方もなく「好きお女中」との評隱れなかりしが、人の心は不思議なものなり、彼女が部屋子より一足飛びに若年寄になりしより、反對派の中途は皆な一齊に目を白くしぬ、今まで「好きお女中」と賞めそやしたる口に「成上り女」の「什麼として」と蔑みぬ、反對派のみにあらず國尾の手に屬せる者まで、お道の珍らしき出世を得たるを見ては「御老女様、お道どのはあまり贔負なさせられる」と陰言云ひて國尾の機みを偽くるに心付かぬものさへありき

若年寄はお表に於ける用人なり、お道がその大切なる役儀を申し付かりて、日々お詰所へ出仕、國尾を助けて萬事取り捌く忠實しき働きを見るにつけて、澤野はいよいよ快からず思ひき、今まで一個なりし目の上の瘤が、今一つ増加しく如く感じたりき

「お局様何うでござります、今度の若年寄様、恰で風のやうにお輕いではございませんか」

澤野一派の女中どもが詰め居れる局の中に、日ごとにお道の噂を聞かぬ日とてあらざりき、如何にもして彼女を深き淵に突き落して、手を拍つて笑はん

ござりまするな」と口々に

「御覧なされませ、今にお中﨟へ御出世、殿様お手が掛りますすれば高慢ちき、利くでござりませう」

國尾様御威勢なんぞた上りでござりますか、皆さま御合點でござりますか

四邊見廻しかくいふは、此中にも口利の噂ある婦女のお菊なりき

あゝき

されば御道は隈りなく若年寄となりしに由りて、御殿女中の大半を敵にする不幸を見るに至りき、若年寄にして新に局は下されたれど、今まで部屋子なりし身に、召使なぞあるべき筈なければ、國尾の手に召使はれたる端女一人を分ちて、兎も角も其日の用を辨ずべく謀りたりき

若年寄は年寄役の下に付きて、お奥れも一般の樞機に與れる役目なり、大凡内外大小の事一として、年寄の手を經ざるはなく從ひて若年寄の干與せざる事なし、上臈はお表に於ける家老にして

とは云ひ合はしたる如く彼等の希望なりしなりき

東京電報（廿三日）

▲東宮殿下還啓 東宮殿下は昨日千葉縣立成東中學校及び師範學校に行啓あらせられ教授、遊戲等を熱心に御臺覽同日還啓あらせられたり

▲濟生會の役員 恩賜財團濟生會役員は左の通り内定し來月上旬發表さるべし

總裁 皇太子殿下
會長 公爵 桂太郎
副會長 男爵 平田東助
同 男爵 澁澤榮

▲米獨仲裁條約 米國政府は獨逸と仲裁條約を締結したり

▲東宮妃の御食慾 東宮妃殿下昨日御平熱御脈膊は六十乃至七十にして御食量は麵麭、粥炊、四碗汁一合、牛乳二合、スープ五勺、卵黄二個召させられたり

▲大藏省券發行 大藏省は昨二十三日を以て二千万圓の證券を發行せり日歩は一錢にして償還期は來る七月二十七日なり

▲大藏證券發行理由 明廿五日より六月に掛け國庫より支拂はるべき金額は國庫債券六千五百八十餘萬圓六月一日以降支拂はるべき國債利子約二千七百圓（內九百圓は鐵道特別會計より支拂はるもの）にして預金部より融通する五月分鐵道約二千万圓合計一億千二百萬圓なるが此の內より鐵道特別會計に屬する九百萬圓を差引くも國庫より一億三百萬圓を支出せざるべからざる勘定なり然るに前項の支出に對する資源即ち納入豫定額を見るに本月末までに納入せらるべき租稅は約四千萬圓印紙收入並に電話電信料其の他の收入二千五百萬圓乃至三千萬圓にして今月末に於て國庫の有すべき金額は約六千五百萬圓乃至七千萬圓に過ぎず斯の如く收入約七千萬圓に對し支出額は約一億三百万圓なるを以て國庫にては三千三百萬圓の不足を生ずる勘定にて政府は止むなく既定の大藏證券を發行したる次第なり

▲低利資金稟申額 內務省所管地方低利資金融通稟請額は二十三日までに五百萬圓に達したり而して期限は一切延期せず期限經過後の申請に對しては翌年度に廻すべしと

▲北海道漸く鎭火 北海道內は電信不通の爲め詳細は不明なれども降雨ありしため山火事大部分鎭火したる模樣なり

▲滑稽なる風說 朝鮮總督府農商工部長官木內重四郞は鹿兒島縣知

●統營漁業の好況 南韓漁業地として名高き統營に於ける去月中漁業中の統營魚市場に於ける賣揚價格は合計金四千九百圓なりしも本年四月中の

……事に轉任し坂本名古屋市長其の後任たるべしとの說盛なるも容易に信じ難し

▲滿領鮮人問題 鴨綠江の對岸に在る鮮人問題に關し吉岡領事間島に歸任したれば不日滿鐵官憲と交涉すべし

雜報

●銀行條例發布期 過般來總督府に於て審議立案中なる朝鮮各種銀行、摘要すべき銀行條例は近く發布さるべしと一昨に報導したる處なるが尙は聞く處によれば條例中度支部關係の材料は今尙は未纏なるを以て脫稿の運びに至らざる由なるも同例發布期は遲くも六月下旬中なるべしと

●官有建物敷地の整理 臨時財產整理局に於て還管し來りし各官有財產中建築物及其敷地等は目下總督府會計局營繕課に於て管理しつゝあるが之れが處分に關しては目今一定し居らざるも官公衙に使用し得らるゝは成るだけ使用し次に公益事業等のため會社又は團体等が借用をせんとするものには詳しく調査の上使用を許し其他建築古くして敗頹に近きものは破壞する方針なるが個人には成るだけ利便なれば却つて修理費を要せざる處絶對に貸與せざるべく營業地等にて民間所有地に介在し商業地域にあるものは調査整理を待ちつゝ或は公賣に付するあらんも當分さる計畫なしとの事なり

●三大工事資金 本年度に於ける事業公債の使途たる治道海關及び鐵道の三大工事は目下着々進行中なるが治道費二百萬圓の內四十萬圓は海關工事百八十二万四千百九十九圓の內五十四萬は本年中に全部を使用することは能はず來年度に繰越す筈にて鐵道の八百五十萬圓は全部使用の筈なりと云ふ

●特設警察機關 警務總監部は過日某々二三の地方に監視所と名つくる警察補助機關を特設し目下試驗中に在り其組織の內容は詳細之を知く能はざるも彼の臺灣若くは關東州に施行し居れる保甲制度に似たる制度なるが如し唯だ其異なる點は彼は民撰なるも是は官撰を以て部員を定むるに在り而して右は自衛的警察制度にして四十年頃一たび內部令を以て之を施行せし事あるが當時は一進會のみして之に當らしめたる爲め却て一般民衆の怨恨を買ひ遂に一大敗績を貽したり然れども一進會の失敗を以て直ちに該制度の價値を否定すべからざるは勿論なるのみならず運用其宜しきを得ば却つて

●韓銀の放資 最近地方特產物に對し韓國銀行にて調査せし地方特產物に對する同行放資額左の如し（前號に續く）

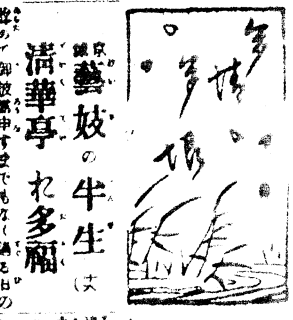
店名	品目	一ヶ年產額及貿易額	一ヶ年放資額
大邱 慶山	米	三四、四〇三圓	三八〇、六五八圓
	大豆	一六二、七八〇	
大邱 倭館	米	三八、〇四二	四四六、八九六
	雜穀	一四一、九五六	
大邱 大邱	米	一八三、五〇三	三一八、七七〇
	大豆	九一、九三六	
	雜穀	二一、五〇二	
	貨	一四三、八〇〇	三四、七四一
	牛皮	九〇、三〇〇	二九、三〇〇
群山	玄米	一、一六四、七四九	二、四九七、四三三
	白米	一〇〇、九二八	一五六、八八六
	雜穀	三三、〇八八	一、一七五、五〇〇
	小麥	四三、五四一	五四、〇二五
	大豆	一、〇二五、三四三	五九、一五二
	小豆	八、三九七	二、二九七
	荏子	六三、六六六	一六、九〇三
	胡麻		
	籾	一、二四六、〇五三	一九〇、五七四
	牛皮	三一、六七五	三六、七七〇
	砂金	四一、一七四	一六三、三五三
鎭南浦	白米	六五〇、〇〇〇	四五〇、〇〇〇
	玄米	三八〇、〇〇〇	
	大豆	六〇〇、〇〇〇	
	小豆	三〇〇、〇〇〇	
	小麥	一〇〇、〇〇〇	一、四八〇、〇〇〇
	粟	二〇〇、〇〇〇	
	鐵釘	五〇〇、〇〇〇	
木浦	米穀（玄白米、精米、籾等）	八七〇、〇〇〇	五八二、八六九
	棉花（實棉）	四四七、一〇〇	二四七、一〇〇
	干鰮	二九、〇二三	一四、二四七
	海草類	五〇、九二三	四三、六七五
	牛皮	六四、一七〇	五三、一〇〇

●寺院財產管理規則 從來朝鮮人の經營する寺院の財產管理に關しては何等規則の明文なきを以て中には不正の行爲を弄し寺院の財產を賣買讓渡等敢てする者之れが取締に準據すべき規則なきを以て苦心中なりしが總督府は近く寺院財產管理規則を發布し內地同樣法人として財產を管理するに至るべしと

●總督府國庫現狀 本月二十二日に於ける總督府國庫金の現狀は歲入の部五百五十五万六千圓歲出四百六十萬七千圓にて昨年度は內地より現送金一千百三十万圓なりしが近來郵便貯金の增加に伴れて國庫金の振替をなし得るの便甚だ多しと云ふ

●愛婦總會 出席者の心得 來る廿七日午後一時三十分より昌德宮御苑に於て愛國婦人會朝鮮本部第二回總會を舉行するに就き其順序を聞くに大要左の如し▲會員は會章佩用の事▲出席者は總督府醫院前より化門（電車の便あり）より入り受付係員より紀念品報告書及仁政殿其他の拜觀券の交付を受くること▲服裝はフロックコート軍服禮服又は羽織袴の事等なり

▲相場電報（二十四日）（明治町西村支店着電）



京城藝妓の半生（丈）

清華亭 れ多福

改めて御披露申すまでもなく過る日の本紙本欄に於て其の所謂盛敷つ振りなるものに紹介せられた清華亭のれお福彼れの半生は若い……即ち年に比較べて随分と波瀾重疊なものがある、產地は神戸市北長狹通りで本名を佐野しげと云ふ、云ふ所に依ると當年二十歲だ相だが、扨此の半生史の上から鑑定すると何うも二十二歲でなければならぬことになるのだが夫れは自づと明白になるから此所に筋はらずと早速本文に取り掛る事とする、れ多福のれしげ、彼れが家の都合上で神戸の中券から琴妻と名乗つて左褄取る身となつたのは明けて十六才の春であつた、御存じの通りの愛嬌者とて其の年の八月には會社員の野澤虎吉と懇意になつた、間もなく海產物問屋の岡本彌助と云ふのとも懇意になつた暫らく兩手に花と眺め暮して居る内に野澤の方は何かの手違ひから切れるともなく切れて終つた後と云ふもの岡本大切と勤めて居ると一層氣轉して遣らうと云ふ一段になつたが何う云ふものか氣の乘らず「ヘエ、姿い末が案じられまつが」で宙ブラリンの挨拶計りして居た間の事岡本に伴れられて開地の大黑座興行中の桃三郎一座の芝居を見に行つた此れが彼れ多福の今日ある大原因を成すのではあつた、とは後にぞ思ひ合はされけりである、れ多福の琴妻何うしたものか妙な氣になつて岡本を唆かして桃三郎（記者の記臆に依る）に金子一封を贈つた、其の親心でもあつたものか又夫れとも外に思惑の有つたものか桃三郎翌日或る料理屋から琴妻を招聘して淡泊と飲つた揚句扨を改まつて女房に成つて異れぬかと切り出したとはれ多福の白狀であるが其の實は何うだか元より判つたものでない、都々逸曰く「悶惚れしたのは主が先き」ぬことどは知り乍らも逢ふ度毎に深く鳴海の濱千鳥亂れて今朝日物をてろ思ふ心の色に出て岡本の知る處となつた、併し岡本も立派な男であつた何にも云はず只つた一言「今迄の事は夢と思ふよ、此はれ前の小遣ひに」と水引掛けて三百圓「達者に暮しな」と云ひ棄てゝ立ち去つた、引き止める術も知らぬ泣く茫然として居た琴妻、其の人の背後姿を見送つてホロリとなつて兩手を合はして伏し拜んだ、其金を土臺にして桃三郎と添つたのが十八の秋の暮、浮いた稼業の俳優の女房思つた程に嬉しいものでもない、彼方此方と流れ歩行いたドン詰り下の關に落ち着いて一家を構へて一年餘す四十二年の春は二月、桃三郎は此の世の春を踏にして淋しい旅立ちをしたのであつた、其の病中の借金や何かで四十九日も經たない間に二度の勤めをすることゝなつて同じ三月京城は清華亭から「何うぞよろしく」と出たのであると云ふ、と馬鹿に哀れつぽいが濟まし込んでスウーと行らかすことを思ふと可笑しいナニ嘘だと、夫れなら夫れとして置くさ、當地での馴染客、夫れは枚擧に遑あらずだが預りが無難だらう（續）次は

開進亭の米八

仁川 金貸連の遊振り

▽太田君の癇癪

四五日前の事仁川本町一丁目の樋口平吾君方に何か祝ひの事があると云ふので祝宴を催すに就ては御多忙中甚だ恐縮だが御入來下さいと云ふ招待狀を受取つたのは仁川でも一粒選りの灰吹溜る程汚ないと云はるゝ現金持ち連中上藤太郎、太田與吉、鄉永興五郎、田中たけ子等の諸君何れにしろ御勘定などと云ふ心配はなく飲食けると云ふのだから誰れ一人として「生憎差支へが」なぞと云ふものなく皆列になるのを待ち兼ね御座を待つて御會に成つた元より御馳走も極めての事なれば出る〳〵の引かれ〳〵の悉くベロリベロリと氣持ちの好い程「遠慮は知つて失禮で」「全く、御馳走になり乍ら申すも異なものだが、何んですよ、折角御馳走に出しても時には箸も着けん人が、ありますが禮儀を知らんのですな」「全〳〵です無教育な田舎者んですよ」「全くですなんて、柄な事を仰云つて飲む程に食ふ程に腹張つ醉は回る醉に伴れて此席散會して家へ歸つて糠味噌臭い女房の面を見る殿のも甚だ以て拙な話し敷島へでも繰込んで一つ威勢よくてな破天荒な建議をした人があつたが醉つて居ても其所は夫れ皆樣方の事とて翌日の勘定と云ふ難點があるのでオイソレとは相談は纏まらず所謂鳩首凝議なるものをして見たが一向名案も浮ばぬアーかコーかと評定の末チャンケンをして敗けた者が出すとしたらと云ひ出したのが太田君大れ賛成とチャンケンポンと當つたのが云ひ出し屁の太田君、喫驚すると思ひの外胸に一物ある同君一向平氣で引き受けたと一同人力車を飛ばした第二敷島御連中此所でも無代と云ふのだから飲むは食うは田中たけ子さんの如きは十圓札を抛り出すと云ふ勢ひ御勘定の六十何圓は明日取りに來いと鷹揚に引き上げた太田君の男振りは立派なものであつた、仰せに從つて第二敷島では太田君の所へ御催促に及ぶとアー善し善し、夫れ此れをと投げ出したのは割前分の四圓六十錢「殘金は」と恐る〳〵尋ねると「知れたことだ御當人から貰ひなさいよ」と知つた御連中『何うも太田は吝いよ』と首振つたり

●山師の公判

福岡縣福田宗次郎が鑛山を材料に巧なる手段を以て鑛山師麻生米より金錢を詐欺したるより告訴せられ第一審に於て有罪の判決あるや彼れは此れに服せず京城控訴院に控訴したる事件は當時報道したる如くなるが二十四日同院刑事部法廷に於て補判事裁判長の下に寺田檢事立會の上公判開廷せられたり原告方告訴代人として木尾、大久保、小川の三辯士、被告辯護人としては政友會所屬代議士辯護士小川平吉氏を筆頭に秀島君深川正直の三氏出廷したるが補裁判長は綿密に事實の審問をおし且つ曰く「被告は犯罪事實を否認するも證據書類として押收せられ居る被告所有に係る手帳中數日に渉れる日記に依れば確かに犯罪意志の存在せしことが知るに難からず」とて之れを讀み上げ呼吸調べ終りたるが次回開廷は未定なり

●鮮人の自殺

仁川府仁川洞住内學舍（四二）は仁川各國居留地の鮮人夫にて十八年前忠勤せし一者にて鮮人には珍らしき正直ものなりしに廿三日午後四時頃各國警察署員物品に於て苛性曹達を服し自殺を企て苦悶し居るを所の人夫が發見し大騷ぎをなし其筋に急報し佐藤醫士の治療を受けしも時已に遅く遂に絶息したるより死體は同人妻に引取らしめたるが原因は妻の父が非常な怠け者にて平洞の各所の店に飲み廻り支拂は南になさしむるより從つて同人は如何に精勤するとも負債が段々嵩み來りしより世を果敢なみしならんと云ふ

◎一女振り（古）

大島すみ子

すみ子さんの御職業は産婆であつて京都の産婆學校の卒業生であるとか、すみ子さんが渡鮮せられた動機は京城韓國政府の經營に係る廣濟醫院に看護婦長として聘せられた爲めである、廣濟醫院がヤガテ大韓醫院となつた、明治四十二年夏迄御勤務であつたが一生看護婦長でもあるまいと辭職の上永樂町二丁目に産婆を開業せられたのだ、ナカ〳〵の交際巧手であるから患ひ妊婦の氣受けも善い、性來の世話好きでれ宅には何時も同鄉の若くは知合の婦人が四五名は絶ゆることがない、本年は女の大厄と云ふ三十三である、未だ配偶者がないから然る可きのがあつたら一つ御仲人を願ひたいのである、とは少々出過ぎた文句である。

女振り（十三）小島さを子はみさほの誤記に付訂正

●水道停水

今二十五日午前二時より同五時迄水道の給水を停止すると云ふ

●番頭の舊惡露顯

青坡町居住有滿榮十郎（三十）は仁川花房町十三番戸篠崎千代方に雇れ中千代が文字を知らざるを奇貨として數回に大阪に商品仕入の爲め送附する金子の内より四百餘圓を横領したるを告訴され南部署に於て取調の上檢事局に送らる

●石を盗で五ヶ月

静岡縣人當時永樂町二丁目園藝業赤池政藏（二五）は五月十四日陸軍用地東忠壇東方番城壁にある石三十八個を盗み其の筋に檢擧され京城區裁判所にて懲役五ヶ月に處せられ二年間刑の執行を猶豫せらる

●コソ泥

[illegible]は去る十四日午前九時頃同家なる[illegible]衣類を取り[illegible]木綿衣一枚（一圓五十錢）を窃取し孔德里李東宗方に入質せし事發覺廿三日檢事局に送らる

●仁川の裁判

仁川府多所面松峴洞統戶不明三龍は昨年八月十四日仁川雲洞沈雲澤方に忍入り袴一枚同月十七日栗木洞黃召吏方にて衣類八點を窃取したる事發覺し捕縛され廿三日仁川區裁判所に於て懲役四ヶ月に處せらる

●窃盗と横領

滋賀縣人當時龍山白濱町吉野兵作事野口元吉（四十）は窃盗並に横領罪にて懲役一年に處せらる

●高峯筑風を聽く

筑前琵琶界の巨匠筑風子が入京した事は曾つて三十八年中當地長谷川町の某邸に居た事があつたのだ相だ二十三日夜花月に其の入京披露宴を催した僕も又招かれて列席した前田子の琴曲「千鳥」の演奏がある僕は其の際！感の素人放れをして居るに驚かされた、同樓美形のれ接待で耳熟したるの時ま入筑風子は得意とする「那須の與市」を彈奏した、一口に云へば其の唄ひ振りが男向きで艶に乏しい憾みがある、と云ふと荒んだ聲の様に聞へるか左様ではないので質が甲調に富んで乙調に乏しい如に思はれると云ふのだ、と云ふのも一つは此の夜は例のれ座敷での演奏であるのに拘はらず熱心な子は豐富な聲を惜しげもなく振り絞つたから夫れでより多く耳に強く響いたのであらう兎に角一夕一座のれ座敷での演奏を聞いたのみで批判を逞ふすることは藝術に對して敬意を失する所以であるから細評は更らに慈然伺つてからのことゝするが併し「浦に響きて歸く千鳥」の邊、聲調善く聞ひて流石は帝都第一流の巨匠と首肯せしめた、其の撥捌きに至つては天來の妙手と云ふより他適當の辭を見出さない、因に子自身も云ふ如く子の藝は吉田流でもなければ橘流でもない全く一流の高峯流である（碧生）

●雲入道又々來る

釜山及び當地を經て滿州に乘込みたる浪花節の桃中軒雲右衛門は又もや本據を經て二十四日當地に乘込み二十五日初日を出す筈なりと入場料は特等一圓三十錢、一等九十錢、二等六十錢、三等三十錢なる由何にしろ日本一と云つてる雲入道が僅か半歲の内に二遍も來ると思へば都市としての京城の價値は上つたものなり

[illegible]

蟇仙人の仙術（十一）

鋼田山水

余の研究せる片田源七翁の實驗に就て

●白刃提げの理法

前に說きし如く、所謂蝦蟇仙人の仙術なるものは、或る意味に於て一種の幻術である、古來我國に於て、幻術と稱せらるものは多く、群衆心理の利用であるが、蝦蟇仙の仙術なるものも此群衆心理を捕へる巧みに利用して居るので、此點に於て余は寧ろ彼を以て仙術と謂はんより幻術と稱するを以て妥當なりとする所以である、

そこで蝦蟇仙の實驗中才も巧みに群衆を利用して居るのは何かと言へば、蝦蟇仙の所謂白然劍法即ち白刃提げの術である、白刃提げは讀んで字の如く、明晃々たる白刃の抜身を、何の仕掛も仕て無い素手にてガツシリ握り、握つた儘で縱横無盡に振り廻はし、又は是を杖ついてトン〳〵と地をツツいて叩いても白刃を握つた手には一分の怪我もせず何ともならぬ、一見實に不可思議千萬である。

以上の實驗に就いて普通人は直ちに刀は例令光つて居ても切れないのぢやないか、或は又手の中に何ぞ仕掛けはないかとの疑問を起す、處が刀は正に切れる、手の中にも別に仕掛けは無い、夫れなら如何して手が切れぬ、矢張り蝦蟇仙に何か一種の魔力があるのぢやないかと思ふ人もあるかも知れぬ、處が蝦蟇仙も吾人と同じ人間である、彼にのみ超絕した非凡の能力の存在を認むる譯には行かぬ、否或る場合に於ては認むるとしても、斯く認むる迄には果して夫れが吾人普通の人間の具有せざる能力なるかを十分確めたる如何にしても爲し能はざる事なるか、上の事としなければならぬ、そこで余の實驗上の見地より是を評すれば、白刃提げは決して蝦蟇仙の獨得の能力の發揮でもなんでもない、少し其遣り方の呼吸を呑み込めば誰にでも出來得る事で全く何の不思議もない、只聊か面白味を感ずるのは矢張り群衆心理の機微を利用し居る一點である

●諸公債諸株券 現物賣買 迅速確實に御取扱可申候 兼業 京城本町三丁目 大阪野村徳七代理店 田中友吉商店 電話（九三）

○東京勸業博覽會 褒狀受領
○東京勸業協會展覽品々評會 賞牌受領
御簞笥各種



御婚禮道具一式
右御注文品御好に應じ精々大勉強仕候間御用命仰付被下度候
堅固に御入用の節は御申越被下度候
營業案内 東京市日本橋區小傳馬町一丁目
上初簞笥店 田中初五郎

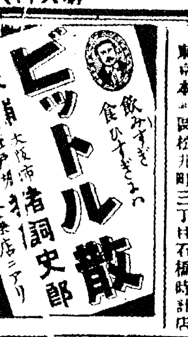
入院隨意 京城西小門通六番戶
菅醫院 電話一三一五番

千葉縣銚子町 醸造元 岩崎重次郎
登錄商標 最上醬油
山十印
京城本町壹丁目 發賣元 三巳商會 電話七五三番

▼新着
實用時計二圓五十錢より五十餘種着荷す
●御入定價表はがきにて申込次第無代送呈
東京本所區松井町三丁目 石橋時計店



飲みすぎ食ひすぎに
ビットル散
本舖 大阪市 江戶堀 猪飼史郎
各藥店ニアリ



代理店 京城南大門通三丁目 新井藥房 電話九〇四番 振替口座京城一〇六十六番

夏物抽籤割引大賣出し
五月廿二日より三十一日迄 十日間
抽籤の樂は又格別で御座います百圓の御買物も八十圓となる二割引の籤もあります少くとも九歩以上で空籤は一本も御座いません
綿、蚊帳 吳服 唐川商店
明治町二丁目（電話二六一番）

四十四年式のニュースタイル
夏帽子品揃
◎當店は帽子一式專門製造す最新形澤山品揃薄利多賣主義也
地方御注文は引替小包にて郵送若し不向の節は取替候
京城本町二丁目（日韓書房前）
帽子專門製造 卸小賣商 ミナト帽子店



本邦學界の名譽
世界の醫藥兩界に誇るべき
一大發見
○本品は藤本藥學士が多年研究の結果發見せられたるものにして加ふるに上記專門諸大家に依つて藥化學的試驗及臨床的實驗等に於て從來公知のバルサム劑に比較し殺菌力卓越し胃腸障害等の副作用を絕對に誘發せず利尿の効尤も著しきが故に泌尿器疾患殊に淋毒性膀胱炎、尿道炎、消渴及一般急性、慢性、淋病に優秀なる偉効を奏する理想的治淋劑なり
○本品は原液五百瓦、二百五十瓦、百瓦、廿五瓦、カプセル百粒、五十粒、三十粒入の七種あり
▲到處有名藥舖に販賣す、說明書無料贈呈す
東京銀座一丁目 發賣元 ツヨール商會 振替貯金一九七二九番
京城本町一丁目 韓國特約店 山岸天佑堂 電話三七二番 振替貯金口座二〇三番

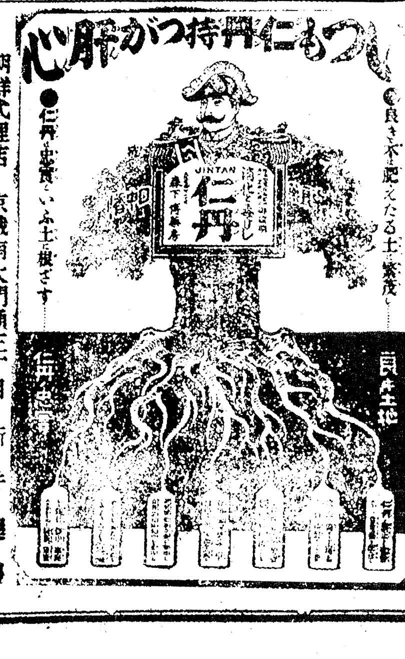
資本金五百萬圓
東京建物株式會社京城派出所
本店 東京日本橋區吳服町一番地
派出所 京城旭町二丁目百十五番戶 電話番號一六八一番
一、土地建物抵當貸附
一、月賦償却建物建築 建築費用は尤も薄利に請負申候又月賦償却金は千圓に對し五ヶ年とせば每月元利金二十三圓七十九錢宛に有之候今や好期續々有棧に御申込を乞ふ

夏物聯合大賣出し
本月二十四日より
同 三十日まで
現金に限り
聊か添物進呈
其外見切反物並によせ切に限り添物なし

京城本町四丁目 山口吳服店 電話九番
京城本町五丁目 山枝吳服店 電話二二四番
京城本町三丁目 圓城吳服店 電話一五七番
京城本町二丁目 惠阪吳服店 電話七二六番
京城本町四丁目 末永吳服店 電話一六八二番



ついもに仁丹がつ持ち肝心



朝鮮代理店 京城南大門通三丁目 新井藥房

花柳病並痔疾專門
◎六〇六號注射應需
京城相生町（電話二二九四）
京城梅毒病院
院長 醫學得業士 蘆田耕平
仁川分院 準備中



夏物大賣出し
五月廿五日より卅一日まで
▲七日間▲
▲本年夏物は實に奇拔で確に柄合は一進歩して居ります丸一はどうかして御客樣方の御滿足遊ばす樣にと新柄は洩れなくいつもより種類多く取揃へ充分御氣に召すよを御覽に入れます何卒御來店の程を願ます
京城本町三丁目 丸一吳服店 電話六三五番

遊漁御案内
漁舟漁具餌は勿論經驗に富める案内者附
仁川仲町三丁目（民團役所通）
仁川用達社遊漁部 電話二三五番